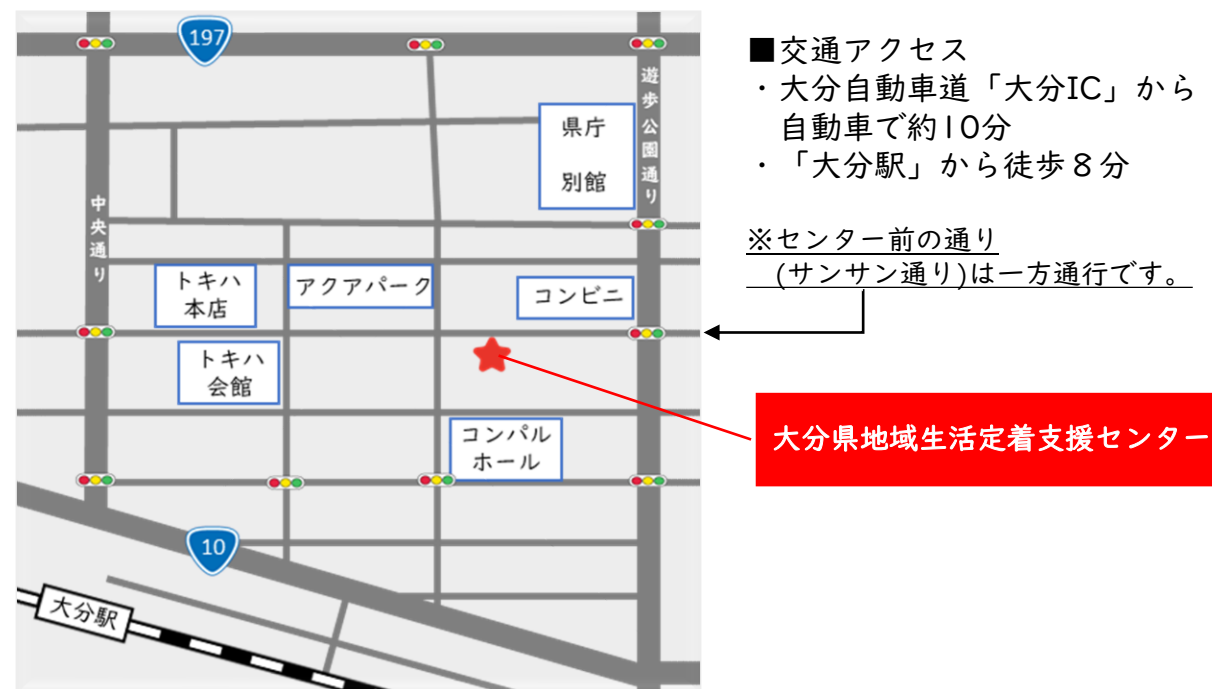




大分県地域生活定着支援センター



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部大分県済生会日田病院

大分県地域生活定着支援センター

- 開 設 平成22年6月1日
- 所 在 地 〒870-0021 大分県大分市府内町1-6-11 小財ビル2階
- 連 絡 先 TEL: 097-536-5105 FAX: 097-536-5106
- 開所時間 8:30～17:00 (月曜～金曜 祝祭日及び年末年始を除く)

当センターは、大分県済生会日田病院が運営しています。
 日田病院では、生活困窮者支援事業「なでしこプラン」を実施しており、このプランのひとつとしてセンターを運営しています。また、更生保護施設あけぼの寮(大分市)に職員を出向させ、あけぼの寮、センター、日田病院による連携した支援体制を構築しています。

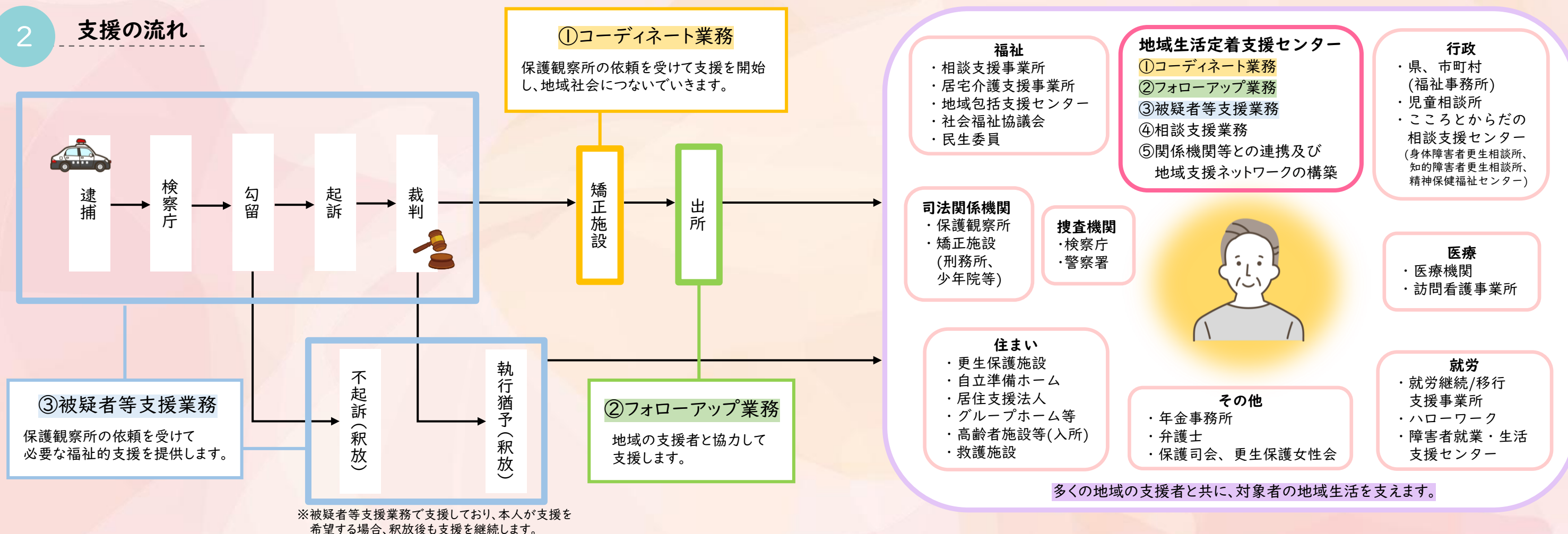
地域生活定着支援センターとは…

刑務所や少年院などの矯正施設に収容されている人のうち、高齢者や障がい者を有する人を対象として、こうした人たちが釈放されたあと、安心して地域社会に戻ることができるように、生活の場の確保や必要な医療福祉サービスの利用などについて支援しています。また刑事司法手続の入口段階にある被疑者・被告人等のうち、高齢や障がいによって、地域社会において困難を抱える人たちを対象とした支援も提供しています。



SDGsの17の目標のうち、大分県地域生活定着支援センターと特に関係の深い6の目標を取り上げています。

当センターは、大分県から委託を受けて事業を実施しています。
 これは、「地域生活定着支援センターの事業及び運営に関する指針」に基づくもので、刑事司法関係機関、地域の福祉関係機関等と協働して進めています。



①コーディネート業務…矯正施設から地域社会への橋渡し（出口支援）

〈矯正施設入所中から、保護観察所の依頼を受けて支援します。〉

- ・住まい（入所施設や一般住宅）の確保
- ・医療・介護・障害福祉サービスに関する手続き
- ・年金や生活保護などの経済基盤に関する手続き など

②フォローアップ業務…コーディネート業務に続く、地域社会での生活を支える支援

〈コーディネート業務終了後、本人の希望に応じて支援します。〉

- ・矯正施設を出所したあと、住まいとなった入所施設や関係する機関に対する助言
- ・地域の支援者と共に、本人に寄り添う支援

③被疑者等支援業務…被疑者・被告人に対する支援（入口支援）

〈勾留中から、保護観察所の依頼を受けて支援します。〉

- ・コーディネート業務、フォローアップ業務と同様の支援

④相談支援業務…身体拘束中の人、矯正施設を出所した人に対する支援

〈本人、家族、関係機関等からの相談に広く対応します。〉

- ・弁護士、警察署や検察庁などの捜査機関からの相談に対応
- ・医療機関や障害福祉サービス事業所などからの相談に対応

⑤関係機関等との連携及び地域支援ネットワークの構築

- ・犯罪や非行をした人たちの支援に関係する啓発活動
- ・関係機関や広く県民を対象とした啓発セミナーの開催
- ・障害福祉事業所等の関係機関における研修会の実施
- ・学生に対する講義 など

研修や勉強会等
ご希望の場合は
お気軽に
ご相談ください



70代男性の場合（コーディネート業務）

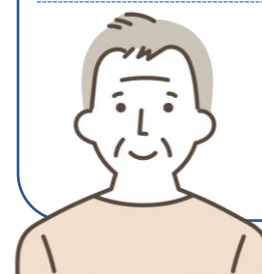
50歳頃、脳内出血で仕事ができなくなり、生活保護を受け始めた。家族との関係は疎遠で頼れる人は誰もおらず、飲酒やパチンコに浸る毎日。孤独の中でなげやりになり、窃盗を重ねて刑務所に収容された。出所後の帰り先はなく、「心機一転やり直したい」と、支援を希望。

刑務所入所中の支援

- ・年金や借金等の金銭面の確認、手続き代行
- ・更生保護施設（一時的な住まい）の利用調整

釈放後の支援

- ・一人暮らしに向けて、居住支援法人と連携
- ・定期訪問の実施



更生保護施設からアパートに移ったあと、犯罪の要因の一つであった「孤立」を防ぐため、定期訪問するなどして生活を支えた。

20代男性の場合（被疑者等支援業務）

家族との関係が悪化して家を飛び出し、数週間ネットカフェで生活。やがて所持金がなくなって窃盗し、逮捕された。裁判で「執行猶予」とされて釈放されたが、家族を頼って帰ることはできず、また本人が知的障がい有することから、福祉的支援が必要と判断され、支援を開始した。

勾留中の支援

- ・更生保護施設（一時的な住まい）の利用調整
- ・相談支援事業所に対する支援協力依頼

釈放後の支援

- ・障害年金や生活保護の申請等の支援
- ・障害福祉サービスを利用するための支援



釈放後、定期的に面談して本人の意向を確認し、安心して地域で暮らせるように、ほかの支援者と情報共有し、連携して支援した。